

令和2年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 定2

千葉県立千葉工業高等学校 定時制の課程 工業科

1 選抜資料

| | |
|----------|-----------------------|
| (1) 学力検査 | 5教科の学力検査の得点 |
| (2) 調査書 | 中学校の校長から送付された調査書 |
| (3) 面接 | 評価者3名の個人面接 検査時間：15分程度 |

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査 [500点満点]

| 評価項目 | 評価基準 |
|----------|---|
| 5教科の得点合計 | 5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。 5教科の得点合計が50点未満の場合は、審議の対象とする。 |

(2) 調査書 アの数値を調査書の得点とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|-----------------------------------|--------------------------------------|
| ア 教科の学習の記録 | 算式1で求めた数値で評価する。 |
| イ 総合的な学習の時間の記録 | 顕著な記録について総合的に判定する際の参考とする。 |
| ウ 出欠の記録 | 中学校3年間の欠席日数の合計が100日以上ある場合は、審議の対象とする。 |
| エ 行動の記録、特別活動の記録、部活動の記録及び特記事項、総合所見 | 顕著な記録について総合的に判定する際の参考とする。 |

(3) 面接 [360点満点]

3名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a（特に優れている）・b（優れている）・c（標準的である）・d（やや問題がある）・e（問題がある）の5段階で評価する。3名の評価者による、評価項目ごとの評価の組合せ（a a a～e e e）で得点化する。eを含む評価の組合せが1つでもある場合は、審議の対象とする。

| 評価項目 | 評価基準 |
|------------|---|
| ア 志望の動機 | 志望の動機が明白かつ適切である。 |
| イ 学校生活への意欲 | 高校生活について、意欲を持って取り組もうとする姿勢が見られる。 |
| ウ 就労への意欲 | 就労について、意欲を持って取り組もうとする姿勢が見られる。 |
| エ 態度 | 礼儀作法や身だしなみ、質問に明確に回答するなど、面接検査にふさわしい態度で臨んでいる。 |

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

| |
|---------------------------------|
| 令和2年度千葉県公立高等学校入学者選抜実施要項に従い判定する。 |
|---------------------------------|

(2) その他

| |
|--|
| 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いはいはしない。 |
|--|